ふしぎ・ふしぎ噛むことと健康



Go To動物園! [その8]

これ! 何の動物?「〇〇のヒミツ徹底解剖」

国立モンゴル医学・科学大学 歯学部 客員教授 岡崎好秀/イラスト 勝西則行









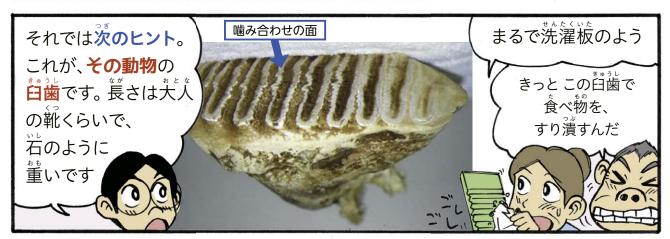






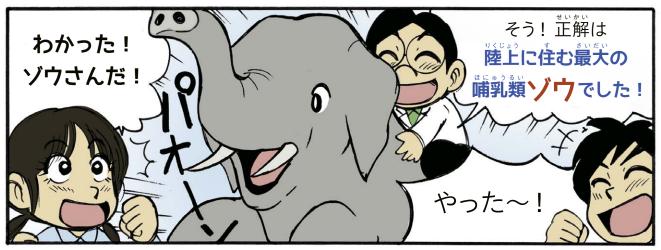






















注1:動物人気ランキング&紹介(ベネッセ教育情報) https://benesse.jp/zoo_aquarium/zoo/ranking.html











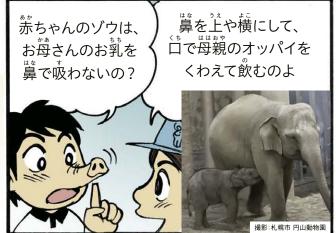






注1: ゾウの鼻の筋肉は犬歯筋 (M.maxillo-labialis)・別名:口角拳筋、頬筋口部 (M. buccinator Par rimana) の筋線維から構成され、その数は4万本とも10万本とも言われる。

















注1: オスゾウは8~10L, メスゾウは5~7Lの水を鼻にためることができる。 注2: 出生時、ゾウは鼻の筋肉が十分発達していない。鼻を自由に動かせるのは5歳頃である。 注3: 手を使い口に運び食べるのは、霊長類・げっ歯類(リス・ハムスター)・コアラなど。ゾウは手の代わりに鼻を利用し、前脚と後脚で重い体重を支えている。











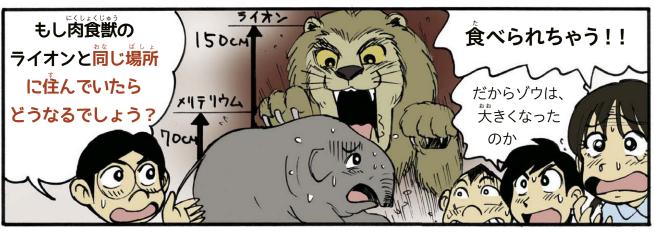




注1: 耳の裏側の表面には太い静脈があり、耳を動かしたり、水をかけ体温調節を行なっている。







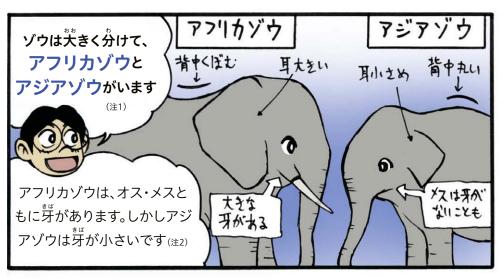








注1: メリテリウム:約5,000千万年前の水辺に住み、バクくらいの大きさだった。 注2: ライオンがゾウを襲うのは:①群れでいる。②飢えている。③夜間。④ゾウが怪我や病気。⑤単独でいる子ゾウなどの特殊な場合のみ。











数字だけではピンとこないなぁ。 お相撲さん何人分になる?



注1: アフリカゾウは2種類あり、一般的にアフリカゾウと言われるのはサバンナゾウ。小型で茂みや木の多い場所にいるのがマルミミゾウ。アジアゾウは森林に住み、メスは牙のないものもいる。なおマンモスは、アジアゾウの仲間であるが絶滅した。また、日本でも北海道でマンモスの化石が発援されている。長野県野尻湖では、ナウマンゾウの化石が多数発見されている。注2: はかにも臼歯の消の形や鼻の先の突起(指状突起:アフリカゾウは上下に2つ。アジアゾウは上に1つ突起がある)、また締の数が異なる。注3: ゾウの牙は、エナメル質が薄く降耗する。そのため牙の根尖が開いており(無根樹)多子質が形成され続け、1年で17cmも伸びると言われる。 また牙は、犬歯でなく上顎の側切歯である。多くの哺乳類では、上顎骨(前頸骨)の前方に切歯骨(一次口蓋)があるが、ヒトでは短頭化に伴い両者が融合して単一の上顎骨となる。切歯骨から萌出するのが切歯、上顎骨からが犬歯や臼歯と定義されており、ゾウの牙は切歯骨から明出するので側切歯となる。













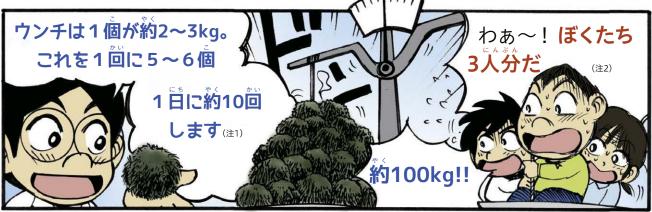




- 注1:動物園でのゾウの咀嚼回数:乾草15~25回。リンゴ10~15回。硬い種は消化されずウンチとして排出。 注2:最初の3本は乳菌、後の3本は光久菌で6回生え変わる。ゾウは、歯の大きさの割に顎が小さく、歯が生える場所が少ないことも水平交換の一因とも考えられる。 注3:最初の乳菌(m2)は生後3か月で萌出し3~4歳で脱落、続けてm3は6~7歳、m413~13歳、永久歯(M1)は6~23歳、M2は16~43歳、M3は3歳から咬耗するまでと脱落時期は決まっている。 注4:顎の中では、咬板が患合して1本の白歯となる。吸合面の凸の部分は、エナメル質でリング状につながり、内側の凹の部分が象牙質である。また咬板同士をつなぐのがセメント質である。





















注1: ゾウは草食のため、比較的軟らかい植物は40~70%だが、硬いものでは10~40%しか吸収されない。 注2: 小学校4年生(10歳)の平均体重は33.8kgであり、3人で約100kgとなる。 注3: ゾウの類には約10cmの厚い脂肪層があり、足が着地するときは、脂肪層が押しつぶされ鏡餅のようになる。これで足のダメージを軽減する。 注4: 前足(前脚)、後足(後脚)。





















クイズ1の答え:ゾウは頭の骨と牙が重いため、前に重心がかかり前足の裏が広くなる。 クイズ2の答え:靴と同じで足裏の満は滑り止めの役割がある。 注1: ヒトは周波数20ヘルツ以上の音が聞こえる。低周波は、減衰しにくく水中でも早いスピードで伝わる。ゾウはヒトより低い低周波を感じ災害を予知したと考えられる。現在、ゾウはヒトに聞こえない声(低周波)で30km離れた 仲間とコミュニケーションをとることが知られている



















注1:ゾウを密猟で殺し、海外に違法で持ち出そうとした象牙で作られ展示。(アフリカ南部ボツワナ共和国の国際空港) 注2:現在ゾウは絶滅危惧種になっている。生息地の自然破壊・象牙を取るための密猟のためである。さらに動物園での繋殖も難しい。また希少動物保護を目的とするワシントン条約により、学術目的以外での商業取引が禁止されて

















注1: はな子は1947年にタイで生まれ、1949年に来日し井の頭自然文化園で飼育されていた。1983年頃に歯が2本抜け、残り1本となった。日本最高齢であったが、2016年に69歳で生涯を終えた。 注2: 野生のゾウは土の上で生活している。しかし、動物園では硬いコンクリートのため、傷つきやすく放置すると化膿し歩行困難となり、最悪の場合死ぬこともある。ゾウは、足のフレイル予防が必要である。そこで毎日足の裏を 洗ったり、踵が伸びすぎたり、ひび割れができていないかチェックする。また、おが屑を敷き足に負担がかからないようにする園もある。















注1: デンタルエコーVol.200 第56話 【人は口から衰えるしかし口から復活する! 前編】 (松風歯科クラブ)。デンタルエコーVol.202 第58話 【人は口から衰えるしかし口から復活する! 後編】 (松風歯科クラブ)。 注2: かつては、動物を見て楽しむ施設であった。しかし現在では、動物福祉の立場から、動物が幸せな暮らしを実現するための工夫がさまざまに試みられている。 参考: 小原秀雄、ゾウの歩んできた道。東京:岩波書店、2002 . 坂本小百合、ゾウが泣いた日、東京:祥伝社、2004. 川口幸男、動物園は進化する、東京:筑摩書房、2019. 入江尚子、ゾウが教えてくれたこと、京都:化学同人、2021.